

～ RESASを活用して分析体験をしてみましょう！～

★ 進め方★

個人ワーク

1. RESASを活用した分析方法について（15分）
2. みなさまには本日は、いわき市の職員になってもらいます。いわき市の問題点から問題定義を設定しております。
3. 分析に必要なデータをリストアップし分析して下さい
データをうまく出せない場合は、基礎資料のいわき市の箇所を活用しよう（20分）
4. 分析結果について要点をまとめてください（20分）
 - ・ 各班で「進行役」、「書記係（PCへ入力）」、「発表者」を決めてください。

グループで一つ現状分析から課題を選択し、解決策を話し合ってください

（その際各々で分析したデータを参考にしてください）

6. 解決策をまとめて下さい。（25分）本講義中の皆様は、神様の能力を持っている事とします。どんなことも実現出来ます。自由に政策アイデアを出しましょう♪
 - ・ 発表をお願いします。（10分 1グループ3分以内）

グループワーク

RESASデータの貼り付け方法

RESASの画面をコピーしてパワーポイントへ貼る場合には、

①→Snipping Toolの活用

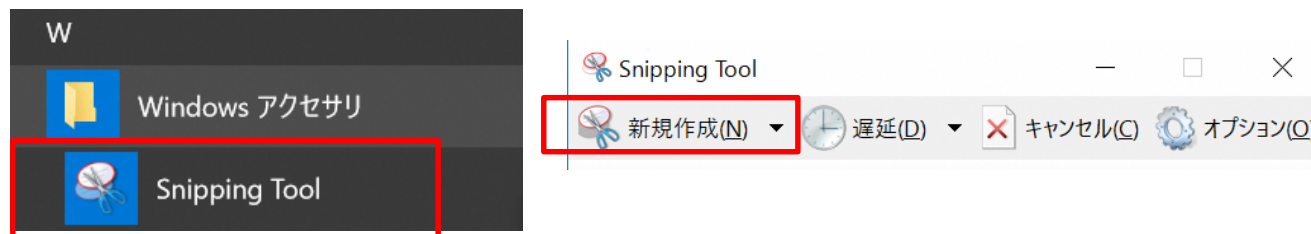
「すべてのプログラム」→「アクセサリ」

→” Snipping Tool”をクリック

②「新規作成」ボタンをクリックする

③切り取りたいデータの部分をドラッグしてコピーし、

④パワーポイントまたはワードへ貼り付ける



※Windows10以降の方

Windowsキー + Shiftキー + S を同時に押す

問題定義、仮説を立てる（本講義の場合）

<テーマ>

(いわき市)

問題定義

仮説を立てる

現状分析

課題特定

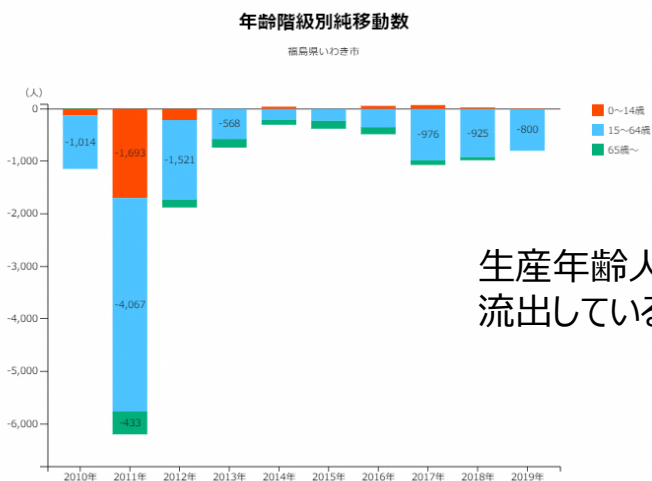
要因特定

解決策の立案

《1.問題定義》 自分の考えるいわき市の問題点を挙げて下さい。

また、問題点を裏付ける根拠を記入してください。根拠の例として、RESASデータ、他の統計データの図表等を貼り付ける、もしくは、現状がわかる内容を記入してください。

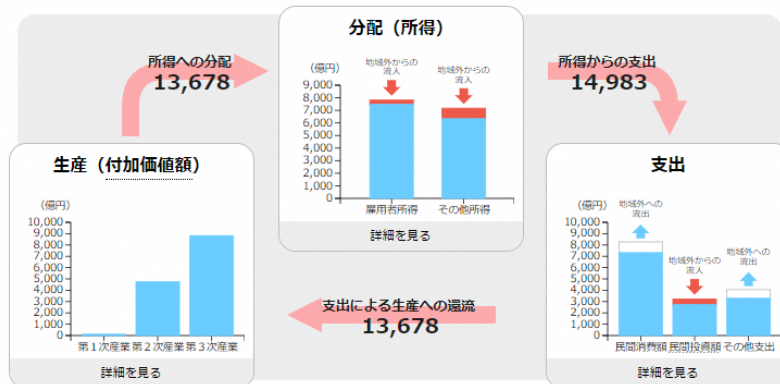
問題点：市内の活気が無くなっているように感じる



生産年齢人口が流出している。

地域経済循環率
91.3%

地域経済循環図
2015年
指定地域：福島県いわき市



地域経済循環率が91.3%で100%を下回っている

民間消費額
□ 地域外への流出：1,030億円
■ 支出（地域内ベース）：7,243億円

その他支出
□ 地域外への流出：843億円
■ 支出（地域内ベース）：3,212億円

《2.問題定義》 問題点を様々な切り口で分解して下さい。『なぜ？』、『どうして？』と問いかけて具体化しましょう。

- ① 少子高齢化による生産年齢人口の減少のせいではないか？
- ② 市内でお金が回っていないのではないかと？
- ③ 仕事をするために人が域外へ出ていっているのではないかと？

問題定義

仮説を立てる

現状分析

課題特定

要因特定

解決策の立案

《3.仮説を立てる》 分解した問題点のうち1つを選んで、その問題点に対する仮説を立てて下さい。
その問題点がどうして起きるのか考えてみましょう。

分解した問題点：市内でお金がまわっていない

仮説：域内企業がお金をかせげていないのではないか？

《4.仮説を立てる》 仮説の検証に必要なRESASデータ（目的・マップ・メニュー等）をリストアップして下さい。

- ① **地域の産業構造を把握する：産業構造マップ→全産業の構造→企業数、従業員数、付加価値額**
- ② **地域の得意な産業、不得意な産業を把握する**
- ③ **域外から所得を稼いでいる産業、域外へ所得を流出している産業を把握する**
- ④ **域外への通勤者の傾向を把握する**
- ⑤ **他産業へ影響を与える産業は何か？また影響を受けやすい産業は何か？を把握する**

現状分析

問題定義

仮説を立てる

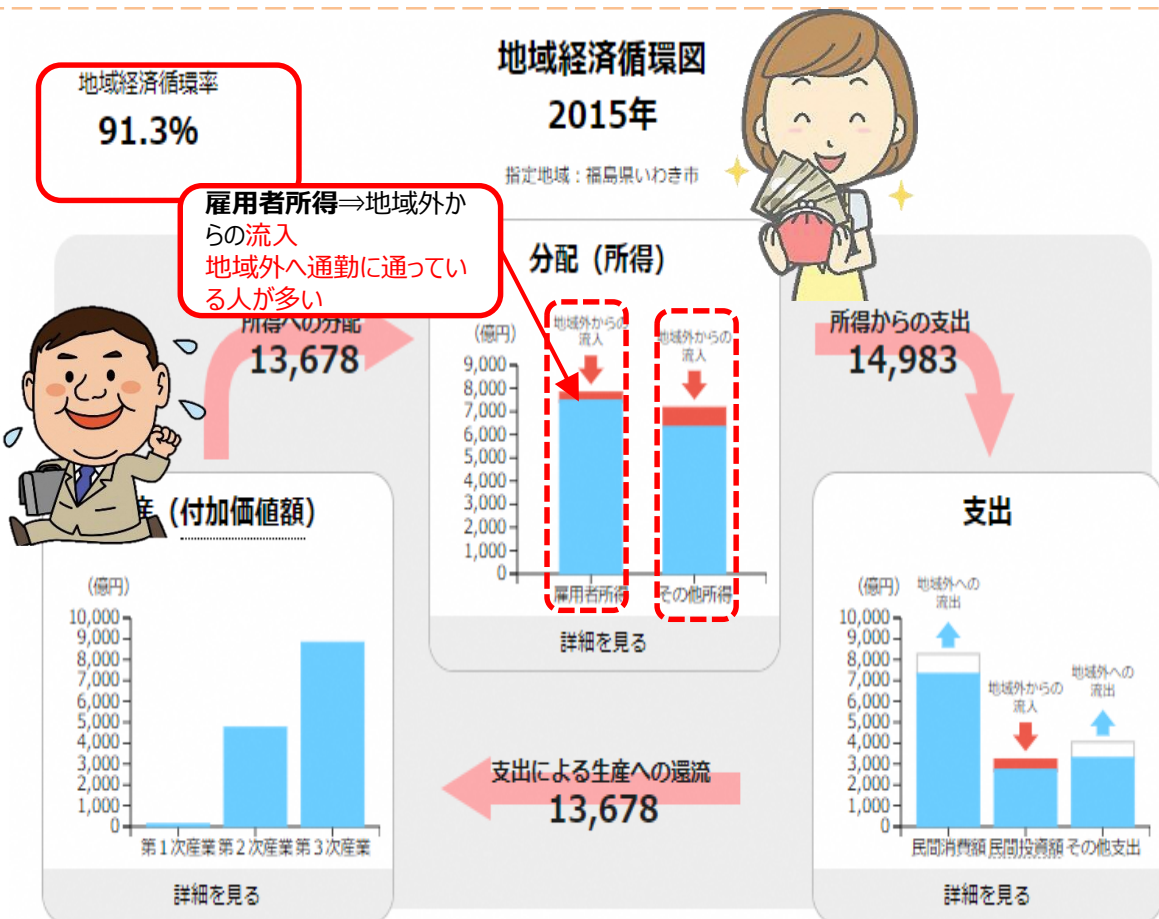
現状分析

課題特定

要因特定

解決策の立案

《5.現状分析》 リストアップしたRESASデータを分析して下さい。以下にデータを貼り付け、使用したマップと、データから分かることを記入して下さい。1スライドにつきデータを1つ貼付します。
(例：リストアップしたデータの数3つの場合、スライドを3つ作成します。)



＜使用マップ＞ いわき市
産業構造マップー地域経済循環図

＜ポイント＞

- ・地域経済循環率は100%を超えているか
 - ・生産：何次産業が最も付加価値をかせいでいる産業か
 - ・所得：雇用者所得は流入しているのか、流出しているのか。その他所得は流入しているのか、流出しているのか
 - ・支出：民間消費額は域外へ流出しているのか、その他支出は域外へ流出しているのか。その逆か
- = 以上からどのように変えたら好循環になるか考える
＜データから分かること＞

：地域経済循環率が100%を下回っているため他地域からの所得移転に頼らないと地域経済が成り立たない地域となっている。

：3次産業が稼いでいる産業である。

：いわき市は、雇用者所得が流入しているので、他地域へ仕事に出ている人が多いことがわかる。

：その他所得が流入より、地方交付金や補助金が入って来ていることがわかる。

現状分析

問題定義

仮説を立てる

現状分析

課題特定

要因特定

解決策の立案

《5.現状分析》 リストアップしたRESASデータを分析して下さい。以下にデータを貼り付け、使用したマップと、データから分かることを記入して下さい。1スライドにつきデータを1つ貼付します。
(例：リストアップしたデータの数3つの場合、スライドを3つ作成します。)

地域経済循環率

91.3%

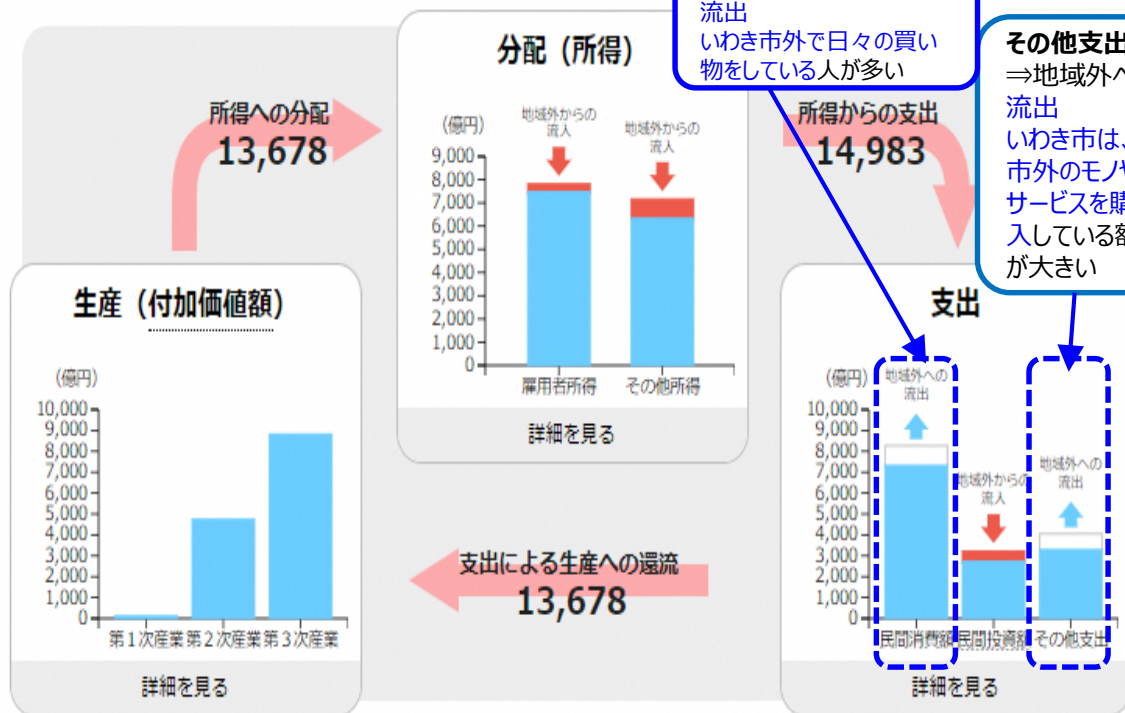
地域経済循環図

2015年

指定地域：福島県いわき市

民間消費額⇒地域外へ流出
いわき市外で日々の買い物をしている人が多い

その他支出
⇒地域外へ流出
いわき市は、市外のモノやサービスを購入している額が大きい



＜使用マップ＞ いわき市
産業構造マップ-地域経済循環図

＜ポイント＞

- ・地域経済循環率は100%を超えているか
 - ・生産：何次産業が最も付加価値をかせいでいる産業か
 - ・所得：雇用者所得は流入しているのか、流出しているのか。その他所得は流入しているのか、流出しているのか
 - ・支出：民間消費額は域外へ流出しているのか、その他支出は域外へ流出しているのか。その逆か
- = 以上からどのように変えたら好循環になるか考える
＜データから分かること＞

：民間消費額が地域外へ流出している事により、観光等により地域外へお金を支払っていることや地域の人が、自地域で日々の買い物を多くしていないことがわかる。
：その他支出が流出していることより、事業者がモノやサービスを調達する際、いわき市の中では、賄えず市外から調達することで、お金が外に出ていることがわかる。

現状分析

問題定義

仮説を立てる

現状分析

課題特定

要因特定

解決策の立案

《5.現状分析》 リストアップしたRESASデータを分析して下さい。以下にデータを貼り付け、使用したマップと、データから分かることを記入して下さい。1スライドにつきデータを1つ貼付します。
(例：リストアップしたデータの数が3つの場合、スライドを3つ作成します。)

<使用マップ> いわき市
産業構造マップー全産業の構造ー企業数

<ポイント>

・地域内の産業構成比率を県内全体や全国と比較して見ることにより、地域を支えている主要産業を把握し地域の特徴に応じた産業支援策を検討する。

<データから分かること>

現状分析

問題定義

仮説を立てる

現状分析

課題特定

要因特定

解決策の立案

《5.現状分析》 リストアップしたRESASデータを分析して下さい。以下にデータを貼り付け、使用したマップと、データから分かることを記入して下さい。1スライドにつきデータを1つ貼付します。
(例：リストアップしたデータの数が3つの場合、スライドを3つ作成します。)

<使用マップ> いわき市 基礎編にデータあり
産業構造マップ-全産業の構造-従業員数

<ポイント>

・地域内の産業構成比率を県内全体や全国と比較して見ることで、地域を支えている主要産業を把握し地域の特徴に応じた産業支援策を検討する。

<データから分かること>

現状分析

問題定義

仮説を立てる

現状分析

課題特定

要因特定

解決策の立案

《5.現状分析》 リストアップしたRESASデータを分析して下さい。以下にデータを貼り付け、使用したマップと、データから分かることを記入して下さい。1スライドにつきデータを1つ貼付します。
(例：リストアップしたデータの数が3つの場合、スライドを3つ作成します。)

<使用マップ> いわき市 基礎編にデータあり
産業構造マップ-全産業の構造-付加価値額

<ポイント>

・地域内の産業構成比率を県内全体や全国と比較して見ることで、地域を支えている主要産業を把握し地域の特徴に応じた産業支援策を検討する。

<データから分かること>

現状分析

問題定義

仮説を立てる

現状分析

課題特定

要因特定

解決策の立案

《5.現状分析》 リストアップしたRESASデータを分析して下さい。以下にデータを貼り付け、使用したマップと、データから分かることを記入して下さい。1スライドにつきデータを1つ貼付します。

(例：リストアップしたデータの数が3つの場合、スライドを3つ作成します。)

<使用マップ> いわき市 基礎編にデータあり
地域経済循環マップ-生産分析-移輸出入収支額
-2次産業(産業どれか)-食料品(業種どれか)

<ポイント>

- ・純移輸出入額がプラスとなっている産業はモノやサービスの購入に関して、域外への支払額よりも域外からの受取額の方が、多く域外からの所得を獲得できる強みのある産業である。
- ・域外から所得を獲得している産業(得意な産業)を把握。強みをどのように伸ばすか検討する
- ・逆に域外へ所得を流出させている産業(不得意な産業)を把握。弱みをどのように押さえるか、または改善するか検討する。

<データから分かること>

現状分析

問題定義

仮説を立てる

現状分析

課題特定

要因特定

解決策の立案

《5.現状分析》 リストアップしたRESASデータを分析して下さい。以下にデータを貼り付け、使用したマップと、データから分かることを記入して下さい。1スライドにつきデータを1つ貼付します。
(例：リストアップしたデータの数が3つの場合、スライドを3つ作成します。)

<使用マップ> いわき市 基礎編にデータあり
経済循環マップー生産分析ー地域間産業の構造を見るー移輸出入カラー

<ポイント>

- ・域外から所得を獲得している産業（得意な産業）を把握。強みをどのように伸ばすか検討する（赤が稼いでいる産業）
- ・逆に域外へ所得を流出させている産業（不得意な産業）を把握。弱みをどのように押さえるか、または改善するか検討する。

<データから分かること>

現状分析

問題定義

仮説を立てる

現状分析

課題特定

要因特定

解決策の立案

《5.現状分析》 リストアップしたRESASデータを分析して下さい。以下にデータを貼り付け、使用したマップと、データから分かることを記入して下さい。1スライドにつきデータを1つ貼付します。
(例：リストアップしたデータの数が3つの場合、スライドを3つ作成します。)

<使用マップ> いわき市

産業構造マップー全産業ー稼ぐ力分析ー特化係数ー
製造業ー付加価値額順で見る

<ポイント>

- ・地域で生み出された付加価値は雇用者所得とその他所得に分配され、雇用者所得が地域住民の生活を直接支えている。
- ・付加価値が地域住民の所得や地方財源の源泉となることから、付加価値の大きい産業は地域において中心的な産業と言える
- ・生産額が大きい産業は、域内にとどまらず、域外へも販売している可能性が高く、域外から所得を獲得できる地域にとって強みのある産業である。所得を稼いでいる業種を特定し強みをどうすれば伸ばせるか？逆に弱みをどうすれば押さえるか、または改善するか検討する。

<データから分かること>

現状分析

問題定義

仮説を立てる

現状分析

課題特定

要因特定

解決策の立案

《5.現状分析》 リストアップしたRESASデータを分析して下さい。以下にデータを貼り付け、使用したマップと、データから分かることを記入して下さい。1スライドにつきデータを1つ貼付します。
(例：リストアップしたデータの数が3つの場合、スライドを3つ作成します。)

<使用マップ> いわき市 (地域間)
まちづくりマップー通勤通学人口ー流入超過数ー通勤者でみるー地域間流動をグラフで見る

<ポイント>
・域内へ通勤に来ている、または域外へ通勤に出かけている市町村を把握し関係性を調べる。どのようにしたら域内へ来てもらえるのか・域外への通勤者を減らすにはどうするか検討する。
<データから分かること>

現状分析

問題定義

仮説を立てる

現状分析

課題特定

要因特定

解決策の立案

《5.現状分析》 リストアップしたRESASデータを分析して下さい。以下にデータを貼り付け、使用したマップと、データから分かることを記入して下さい。1スライドにつきデータを1つ貼付します。
(例：リストアップしたデータの数が3つの場合、スライドを3つ作成します。)

<使用マップ> いわき市（地域間）[基礎編にデータあり](#)
まちづくりマップー通勤通学人口ー流入超過数ー通勤者で見るー地域間流動をグラフで見るー下へスクロール

<ポイント>
・域内へ通勤に来ている、または域外へ通勤に出かけている市町村を把握し関係性を調べる。どのようにしたら域内へ来てもらえるのか・域外への通勤者を減らすにはどうするか検討する。
<データから分かること>

現状分析

問題定義

仮説を立てる

現状分析

課題特定

要因特定

解決策の立案

《5.現状分析》 リストアップしたRESASデータを分析して下さい。以下にデータを貼り付け、使用したマップと、データから分かることを記入して下さい。1スライドにつきデータを1つ貼付します。
(例：リストアップしたデータの数が3つの場合、スライドを3つ作成します。)

<使用マップ> いわき市 (属性別)
まちづくりマップー通勤通学人口ー流入超過数ー通勤者でみるー属性別流動をグラフで見る

<ポイント>
・域内へ通勤に来ている、または域外へ通勤に出かけている産業を把握し関係性を調べる。どのようにしたら域内へ来てもらえるのか・域外への通勤者を減らすにはどうするか検討する。
<データから分かること>

現状分析

問題定義

仮説を立てる

現状分析

課題特定

要因特定

解決策の立案

《5.現状分析》 リストアップしたRESASデータを分析して下さい。以下にデータを貼り付け、使用したマップと、データから分かることを記入して下さい。1スライドにつきデータを1つ貼付します。
(例：リストアップしたデータの数が3つの場合、スライドを3つ作成します。)

<使用マップ> いわき市（産業別）[基礎編にデータあり](#)
まちづくりマップー通勤通学人口ー流入超過数ー通勤者で見るー属性別流動をグラフでみるー下へスクロール

<ポイント>

・域内へ通勤に来ている、または域外へ通勤に出かけている業種を把握し関係性を調べる。どのようにしたら域内へ来てもらえるのか・域外への通勤者を減らすにはどうするか検討する。
<データから分かること>

現状分析

問題定義

仮説を立てる

現状分析

課題特定

要因特定

解決策の立案

《5.現状分析》 リストアップしたRESASデータを分析して下さい。以下にデータを貼り付け、使用したマップと、データから分かることを記入して下さい。1スライドにつきデータを1つ貼付します。
(例：リストアップしたデータの数が3つの場合、スライドを3つ作成します。)

<使用マップ> いわき市
地域経済循環マップ-生産分析-影響力・感応度分析

<ポイント>

- ・消費や投資の増加によって他産業に大きな影響を与える産業は、何か。また逆に影響を与える産業は、何かを影響力係数と感応度係数から把握する。
 - ・影響力係数は、当該産業の消費や投資の増加が、全企業（調達先）に与える影響の強さを表す。
 - ・感応度係数は、全産業（販売先）の消費や投資の増加が当該産業に及ぼす影響の強さを表す。
- = 影響力係数と感応度係数がともに高い産業は、地域にとって核となる産業である。把握・特定により域内の地域産業強化策を検討する。
- <データから分かること>

現状分析

問題定義

仮説を立てる

現状分析

課題特定

要因特定

解決策の立案

《5.現状分析》 リストアップしたRESASデータを分析して下さい。以下にデータを貼り付け、使用したマップと、データから分かることを記入して下さい。1スライドにつきデータを1つ貼付します。
(例：リストアップしたデータの数が3つの場合、スライドを3つ作成します。)

<使用マップ> いわき市
統計ダッシュボード(RESAS外)
<https://dashboard.e-stat.go.jp/>
ーグラフで見る(地域を選択)ー地域の産業・雇用創造
チャートー福島県ーいわき市

<ポイント>
・地域の雇用力・稼ぐ力の高い産業は、地域の主力産業と言える。
把握・特定により地域の産業強化策を検討する。
<データから分かること>

現状分析のまとめ



《5.現状分析》 分析結果について要点をまとめて下さい。

課題特定、要因特定、解決策立案(正解はありません自由に考えよう)

問題定義

仮説を立てる

現状分析

課題特定

要因特定

解決策の立案

《6.課題特定》 現状分析結果から課題を特定して下さい。

課題

- ・今回は省略いたします。イメージ、流れとして頭に入れて置いてください。

《6.要因特定》 課題の要因（WHY）を特定して下さい。（複数記載可）

要因

- ・今回は省略いたします。イメージ、流れとして頭に入れて置いてください。

《7.解決策の立案》 課題解決に向けた解決策を記載して下さい。（複数記載可）

解決策

・

参 考

(研修が終わるまでなるべく見ないこと！自由なアイデアが出にくくなる恐れがあります。アイデアに行き詰まった時に参考に見てください。)

問題定義、仮説を立てる (例)

<テーマ>
(青森市)

問題定義

仮説を立てる

現状分析

課題特定

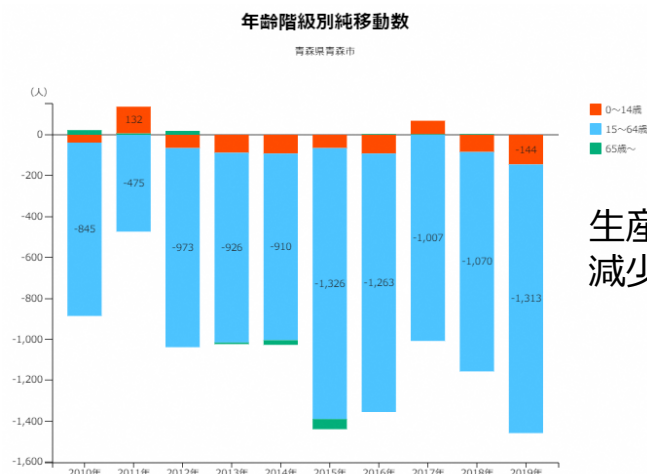
要因特定

解決策の立案

《1.問題定義》 自分の考える青森市の問題点を挙げて下さい。

また、問題点を裏付ける根拠を記入してください。根拠の例として、RESASデータ、他の統計データの図表等を貼り付ける、もしくは、現状がわかる内容を記入してください。

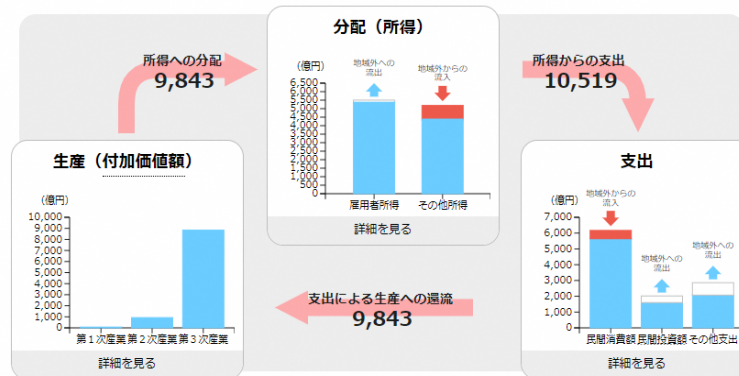
問題点：市内の活気が無くなっているように感じる



生産年齢人口が減少している。

地域経済循環率
93.6%

地域経済循環図
2015年
指定地域：青森県青森市



地域経済循環率が93.6%で100%を下回っている

676億円が域外へ流出している

《2.問題定義》 問題点を様々な切り口で分解して下さい。『なぜ?』、『どうして?』と問いかけて具体化しましょう。

- ① 少子高齢化による生産年齢人口の減少のせいではないか?
- ② 市内でお金が回っていないのではないかと?
- ③ 仕事をするために人が域外へ出ていっているのではないかと?

問題定義

仮説を立てる

現状分析

課題特定

要因特定

解決策の立案

《3.仮説を立てる》 分解した問題点のうち1つを選んで、その問題点に対する仮説を立てて下さい。
その問題点がどうして起きるのか考えてみましょう。

分解した問題点：市内でお金がまわっていない

仮説：域内企業がお金をかせげていないのではないか？

《4.仮説を立てる》 仮説の検証に必要なRESASデータ（目的・マップ・メニュー等）をリストアップして下さい。

- ① **地域の産業構造を把握する：産業構造マップ→全産業の構造→企業数、従業員数、付加価値額**
- ② **地域の得意な産業、不得意な産業を把握する**
- ③ **域外から所得を稼いでいる産業、域外へ所得を流出している産業を把握する**
- ④ **域外への通勤者の傾向を把握する**
- ⑤ **他産業へ影響を与える産業は何か？また影響を受けやすい産業は何か？を把握する**

現状分析

問題定義

仮説を立てる

現状分析

課題特定

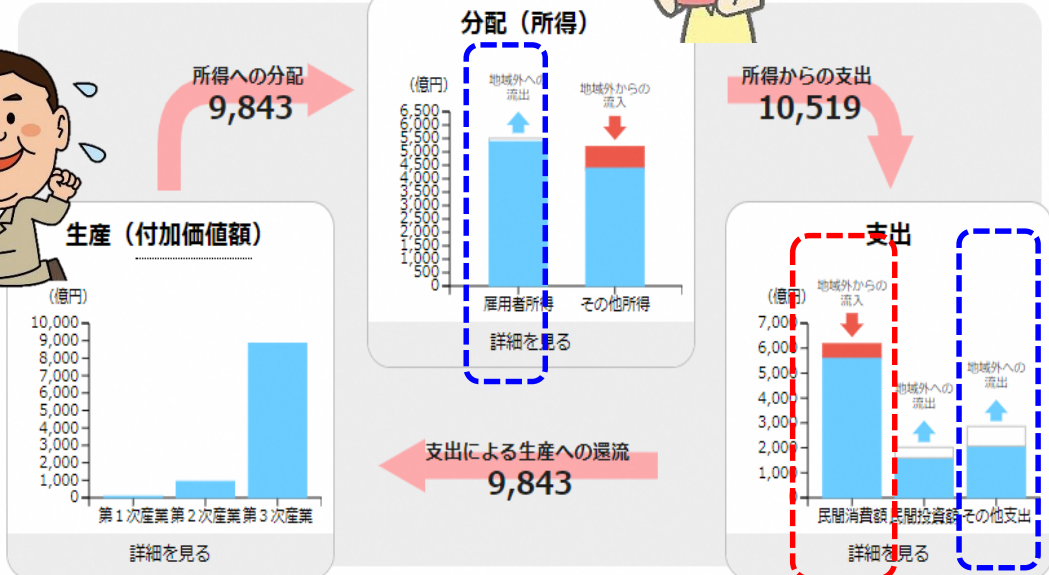
要因特定

解決策の立案

《5.現状分析》 リストアップしたRESASデータを分析して下さい。以下にデータを貼り付け、使用したマップと、データから分かることを記入して下さい。1スライドにつきデータを1つ貼付します。
(例：リストアップしたデータの数3つの場合、スライドを3つ作成します。)

地域経済循環率
93.6%

地域経済循環図
2015年
指定地域：青森県青森市



＜使用マップ＞ 青森市
産業構造マップ-地域経済循環図

＜ポイント＞

- ・地域経済循環率は100%を超えているか
 - ・生産：何次産業が最も付加価値をかせいでいる産業か
 - ・所得：雇用者所得は流入しているのか、流出しているのか。その他所得は流入しているのか、流出しているのか
 - ・支出：民間消費額は域外へ流出しているのか、その他支出は域外へ流出しているのか。その逆か
- = 以上からどのように変えたら好循環になるか考える

＜データから分かること＞

- ：地域経済循環率が100%を下回っているため他地域からの所得移転に頼らないと地域経済が成り立たない地域となっている。
- ：3次産業が稼いでいる産業である。
- ：青森市は、雇用者所得が流出しているため、他地域から仕事に来ている人が多いことがわかる。
- ：その他所得が流入より、地方交付金や補助金が入って来ていることがわかる。

現状分析

問題定義

仮説を立てる

現状分析

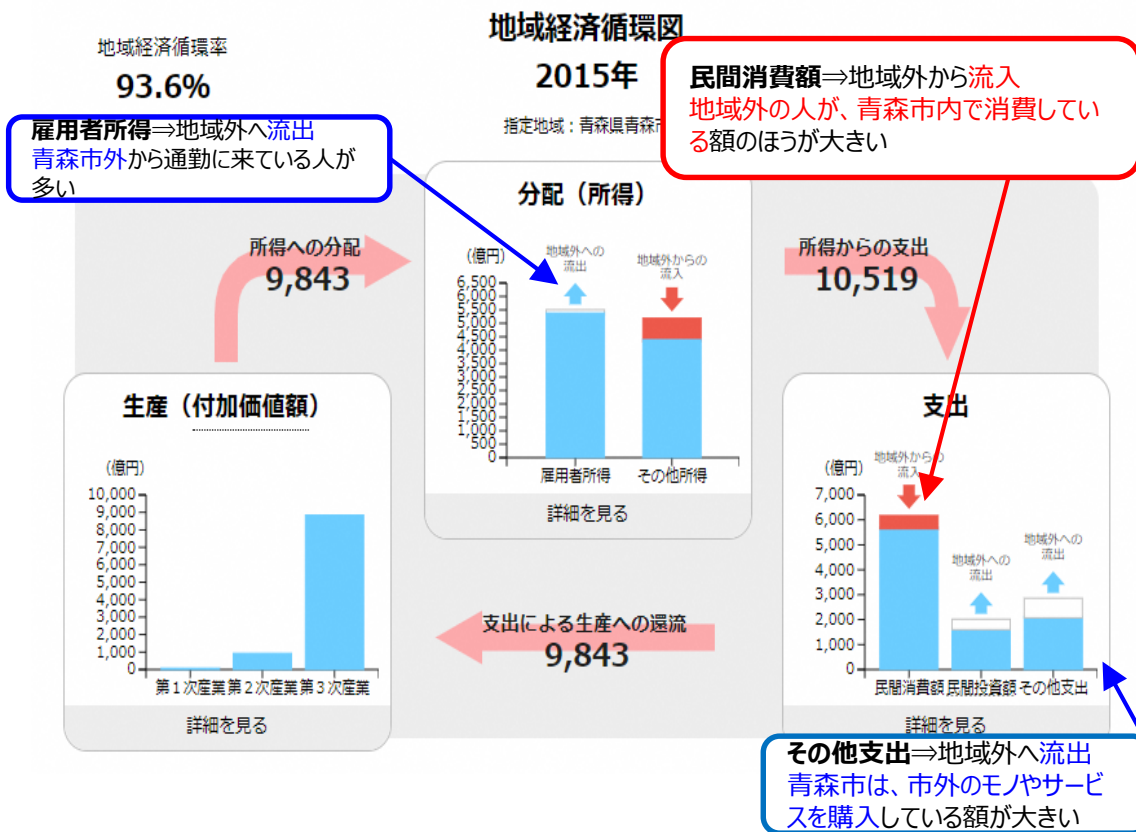
課題特定

要因特定

解決策の立案

《5.現状分析》 リストアップしたRESASデータを分析して下さい。以下にデータを貼り付け、使用したマップと、データから分かることを記入して下さい。1スライドにつきデータを1つ貼付します。
(例：リストアップしたデータの数3つの場合、スライドを3つ作成します。)

＜使用マップ＞ 青森市
産業構造マップ-地域経済循環図



＜ポイント＞

- ・地域経済循環率は100%を超えているか
 - ・生産：何次産業が最も付加価値をかせいでいる産業か
 - ・所得：雇用者所得は流入しているのか、流出しているのか。その他所得は流入しているのか、流出しているのか
 - ・支出：民間消費額は域外へ流出しているのか、その他支出は域外へ流出しているのか。その逆か
- = 以上からどのように変えたら好循環になるか考える
＜データから分かること＞

：民間消費額が地域外から流入している事により、観光等により地域外からのお金が入っていることや地域の人、自地域で日々の買い物を多くしていることがわかる。

：その他支出が流出していることより、事業者がモノやサービスを調達する際、青森市の中では、賄えず市外から調達することで、お金が外に出ていることがわかる。

現状分析

問題定義

仮説を立てる

現状分析

課題特定

要因特定

解決策の立案

《5.現状分析》 リストアップしたRESASデータを分析して下さい。以下にデータを貼り付け、使用したマップと、データから分かることを記入して下さい。1スライドにつきデータを1つ貼付します。
 (例：リストアップしたデータの数が3つの場合、スライドを3つ作成します。)



＜使用マップ＞ 青森市
 産業構造マップ-全産業の構造-企業数

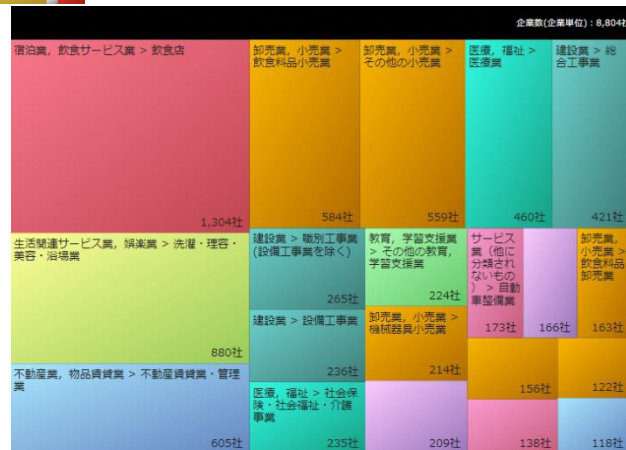
＜ポイント＞

・地域内の産業構成比率を県内全体や全国と比較して見ることで、地域を支えている主要産業を把握し地域の特徴に応じた産業支援策を検討する。

＜データから分かること＞

：「卸売業・小売業」「宿泊業・飲食サービス業」の企業数が多い

：「宿泊業・飲食サービス業」を中分類でみると「飲食業」の企業数が多い。



現状分析

問題定義

仮説を立てる

現状分析

課題特定

要因特定

解決策の立案

《5.現状分析》 リストアップしたRESASデータを分析して下さい。以下にデータを貼り付け、使用したマップと、データから分かることを記入して下さい。1スライドにつきデータを1つ貼付します。
 (例：リストアップしたデータの数が3つの場合、スライドを3つ作成します。)



＜使用マップ＞ 青森市
 産業構造マップ-全産業の構造-従業員数

＜ポイント＞

・地域内の産業構成比率を県内全体や全国と比較して見ることで、地域を支えている主要産業を把握し地域の特徴に応じた産業支援策を検討する。

＜データから分かること＞

- ：「卸売業・小売業」「医療・福祉」の従業員数が多い
- ：「医療・福祉」を中分類でみると「社会保険・社会福祉・介護事業」と「医療業」の従業員数が多い。
- ：「卸売業・小売業」を中分類でみると「その他の小売業」と「飲食料品小売業」の従業員数が多い。



現状分析

問題定義

仮説を立てる

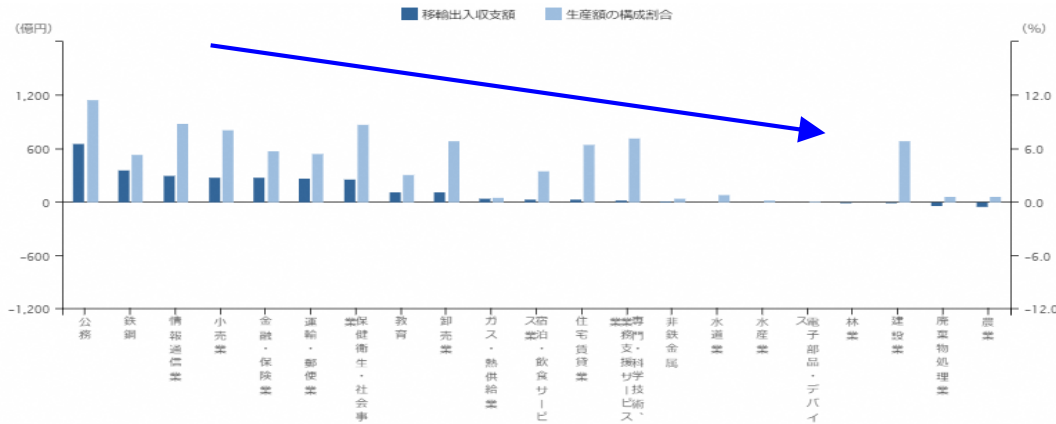
現状分析

課題特定

要因特定

解決策の立案

《5.現状分析》 リストアップしたRESASデータを分析して下さい。以下にデータを貼り付け、使用したマップと、データから分かることを記入して下さい。1スライドにつきデータを1つ貼付します。
(例：リストアップしたデータの数3つの場合、スライドを3つ作成します。)



＜使用マップ＞ 青森市
地域経済循環マップー生産分析ー移出入収支額ー2次産業（産業どれか）ー食料品（業種どれか）

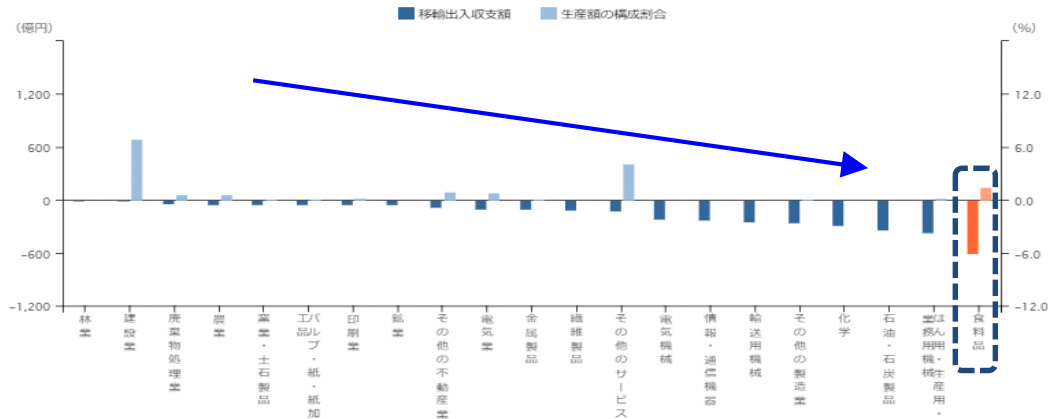
＜ポイント＞

- ・純移出入収支額がプラスとなっている産業はモノやサービスの購入に関して、域外への支払額よりも域外からの受取額の方が、多く域外からの所得を獲得できる強みのある産業である。
- ・域外から所得を獲得している産業（得意な産業）を把握。強みをどのように伸ばすか検討する
- ・逆に域外へ所得を流出させている産業（不得意な産業）を把握。弱みをどのように押さえるか、または改善するか検討する。

＜データから分かること＞

： 移出入収支額で見ると「公務」「鉄鋼」「情報通信業」が高く強みのある産業である。

： 逆に「食料品」「はん用・生産用・業務用機械」は所得を流出させている産業といえる。



現状分析

問題定義

仮説を立てる

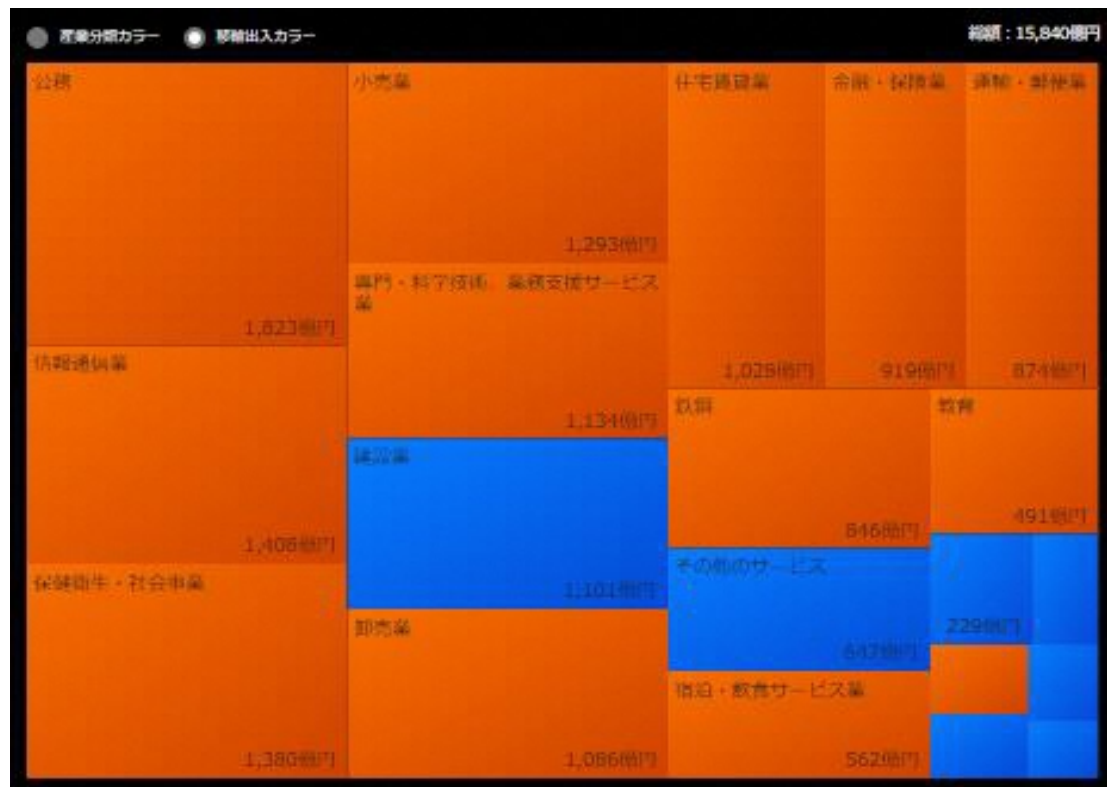
現状分析

課題特定

要因特定

解決策の立案

《5.現状分析》 リストアップしたRESASデータを分析して下さい。以下にデータを貼り付け、使用したマップと、データから分かることを記入して下さい。1スライドにつきデータを1つ貼付します。
(例：リストアップしたデータの数が3つの場合、スライドを3つ作成します。)



＜使用マップ＞ 青森市
経済循環マップー生産分析ー地域間産業の構造を見るー移輸出入カラー

＜ポイント＞

- ・域外から所得を獲得している産業（得意な産業）を把握。強みをどのように伸ばすか検討する（赤が稼いでいる産業）
 - ・逆に域外へ所得を流出させている産業（不得意な産業）を把握。弱みをどのように押さえるか、または改善するか検討する。
- ＜データから分かること＞

：域外から所得を獲得している産業では「公務」「情報通信業」「保健衛生・社会事業」の割合が高い。

：「建設業」「その他サービス」は域外へ多くお金を流出させている。

現状分析

問題定義

仮説を立てる

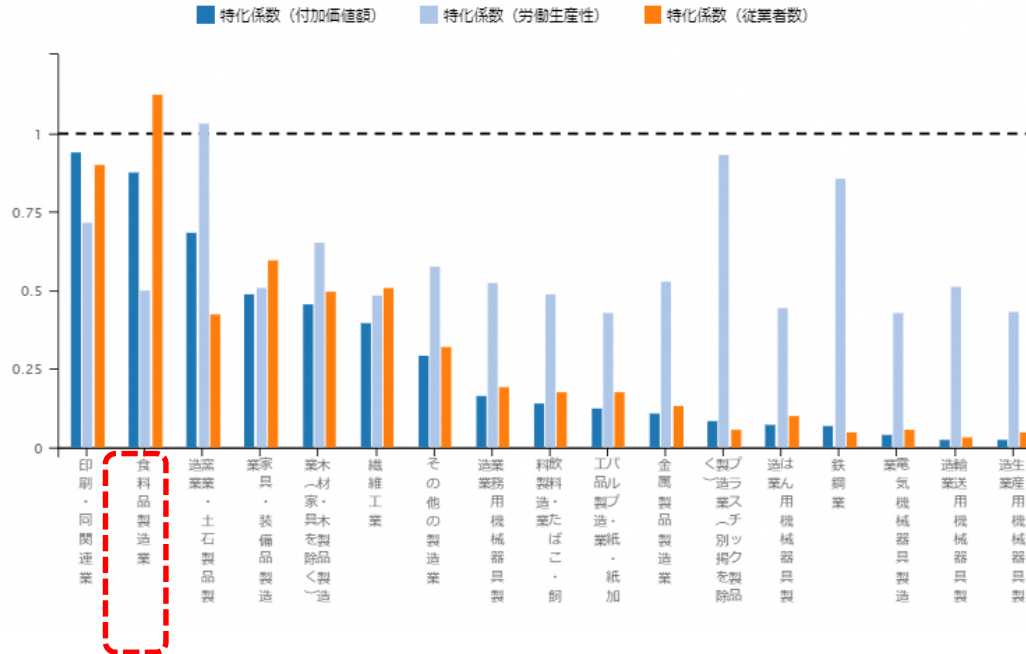
現状分析

課題特定

要因特定

解決策の立案

《5.現状分析》 リストアップしたRESASデータを分析して下さい。以下にデータを貼り付け、使用したマップと、データから分かることを記入して下さい。1スライドにつきデータを1つ貼付します。
 (例：リストアップしたデータの数3つの場合、スライドを3つ作成します。)



＜使用マップ＞ 青森市
 産業構造マップ-全産業-稼ぐ力分析-特化係数-
 製造業-付加価値額順で見る

＜ポイント＞
 ・地域で生み出された付加価値は雇用者所得とその他所得に分配され、雇用者所得が地域住民の生活を直接支えている。
 ・付加価値が地域住民の所得や地方財源の源泉となることから、付加価値の大きい産業は地域において中心的な産業と言える
 ・生産額が大きい産業は、域内にとどまらず、域外へも販売している可能性が高く、域外から所得を獲得できる地域にとって強みのある産業である。所得を稼いでいる業種を特定し強みをどうすれば伸ばせるか？逆に弱みをどうすれば押さえるか、または改善するか検討する。
 ＜データから分かること＞

：青森市の製造業では、「印刷・同関連業」「食料品製造業」「窯業・土石製品製造業」が付加価値額、従業員数の特化係数が高いものの、全国平均の1を下回っている。

現状分析

問題定義

仮説を立てる

現状分析

課題特定

要因特定

解決策の立案

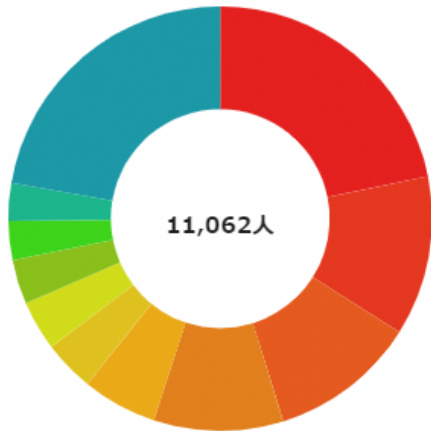
《5.現状分析》 リストアップしたRESASデータを分析して下さい。以下にデータを貼り付け、使用したマップと、データから分かることを記入して下さい。1スライドにつきデータを1つ貼付します。
(例：リストアップしたデータの数3つの場合、スライドを3つ作成します。)

流入者数・流出者数の地域別構成割合

2015年 青森県青森市
通勤者

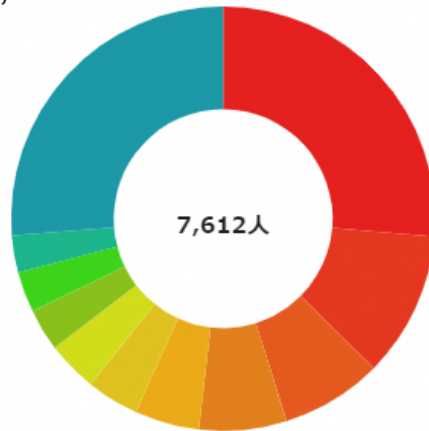
流入者数：11,062人
流出者数：7,612人
(流入超過数：3,450人)

域内への流入者数



- 1位 青森県弘前市 2,412人 (21.80%)
- 2位 青森県五所川原市 1,347人 (12.18%)
- 3位 青森県黒石市 1,239人 (11.20%)
- 4位 青森県平内町 1,097人 (9.92%)
- 5位 青森県藤崎町 632人 (5.71%)

域外への流出者数



- 1位 青森県弘前市 2,006人 (26.35%)
- 2位 青森県黒石市 843人 (11.07%)
- 3位 青森県五所川原市 588人 (7.72%)
- 4位 青森県平内町 508人 (6.67%)
- 5位 青森県八戸市 376人 (4.94%)

＜使用マップ＞ 青森市 (地域間)

まちづくりマップー通勤通学人口ー流入超過数ー通勤者でみるー地域間流動をグラフで見る

＜ポイント＞

・域内へ通勤に来ている、または域外へ通勤に出かけている市町村を把握し関係性を調べる。どのようにしたら域内へ来てもらえるのか・域外への通勤者を減らすにはどうするか検討する。
＜データから分かること＞

。青森市へは、弘前市、五所川原市、黒石市の人仕事に来ている割合が高い。
：逆に青森市から弘前市、黒石市、五所川原市へ仕事に出ている割合が高い。

現状分析

問題定義

仮説を立てる

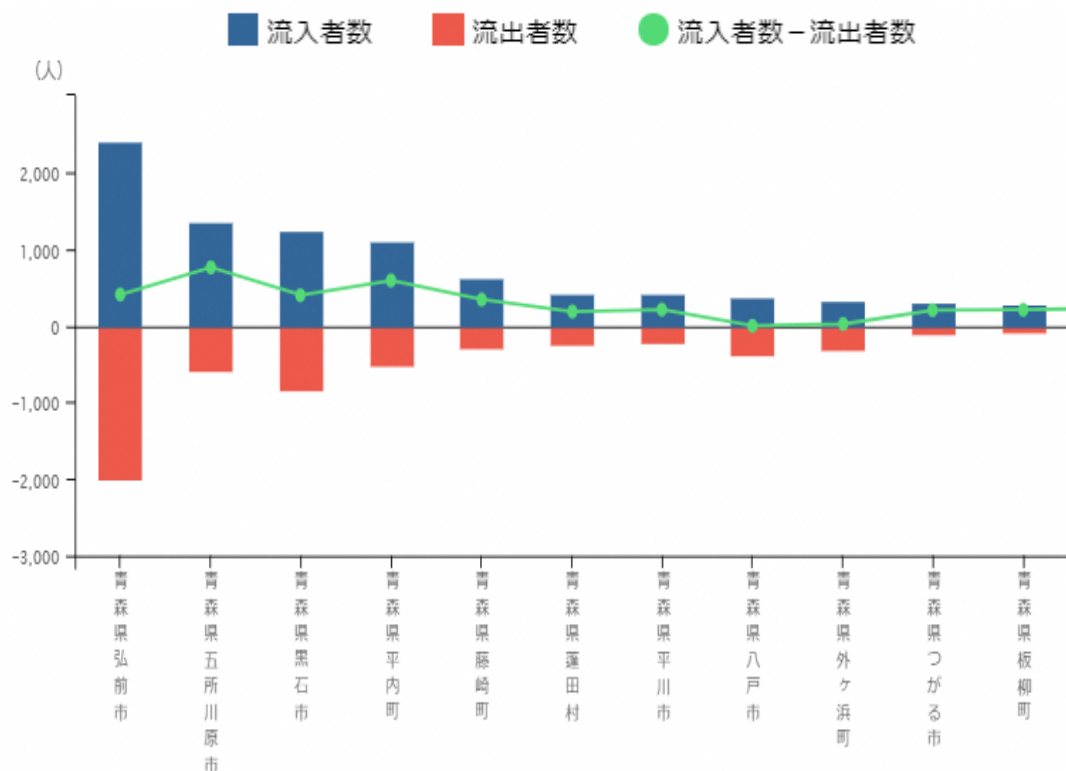
現状分析

課題特定

要因特定

解決策の立案

《5.現状分析》 リストアップしたRESASデータを分析して下さい。以下にデータを貼り付け、使用したマップと、データから分かることを記入して下さい。1スライドにつきデータを1つ貼付します。
(例：リストアップしたデータの数3つの場合、スライドを3つ作成します。)



<使用マップ> 青森市 (地域間)
まちづくりマップー通勤通学人口ー流入超過数ー通勤者で見るー地域間流動をグラフで見るー下へスクロール

<ポイント>

・域内へ通勤に来ている、または域外へ通勤に出かけている市町村を把握し関係性を調べる。どのようにしたら域内へ来てもらえるのか・域外への通勤者を減らすにはどうするか検討する。

<データから分かること>

：青森市へは、弘前市、五所川原市、黒石市の方が仕事に来ている割合が高い。

：逆に青森市から弘前市、黒石市、五所川原市へ仕事に出ている割合が高い。

現状分析

問題定義

仮説を立てる

現状分析

課題特定

要因特定

解決策の立案

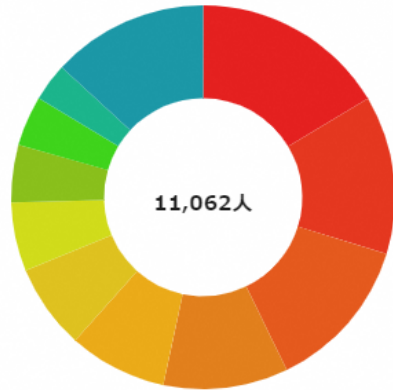
《5.現状分析》 リストアップしたRESASデータを分析して下さい。以下にデータを貼り付け、使用したマップと、データから分かることを記入して下さい。1スライドにつきデータを1つ貼付します。
(例：リストアップしたデータの数が3つの場合、スライドを3つ作成します。)

流入者数・流出者数の産業別構成割合

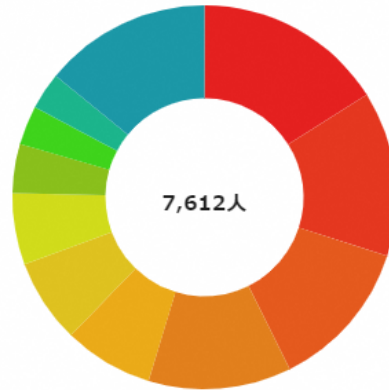
2015年 青森県青森市
通勤者

流入者数：11,062人
流出者数：7,612人
(流入超過数：3,450人)

流入者数



流出者数



- 1位 卸売業、小売業 1,816人 (16.42%)
- 2位 建設業 1,479人 (13.37%)
- 3位 医療、福祉 1,443人 (13.04%)
- 4位 運輸業、郵便業 1,163人 (10.51%)
- 5位 公務（他に分類されるものを除く） 916人 (8.28%)

- 1位 卸売業、小売業 1,220人 (16.03%)
- 2位 製造業 1,060人 (13.93%)
- 3位 医療、福祉 969人 (12.73%)
- 4位 建設業 916人 (12.03%)
- 5位 教育、学習支援業 573人 (7.53%)

<使用マップ> 青森市（属性別）

まちづくりマップー通勤通学人口ー流入超過数ー通勤者でみるー属性別流動をグラフで見る

<ポイント>

・域内へ通勤に来ている、または域外へ通勤に出かけている産業を把握し関係性を調べる。どのようにしたら域内へ来てもらえるのか・域外への通勤者を減らすにはどうするか検討する。
<データから分かること>

：青森市へは、「卸売業・小売業」「建設業」「医療・福祉」へ勤務するため通勤している人が多い

：「卸売業・小売業」「製造業」に勤務するため青森市から仕事へ出ている割合が多い。

現状分析

問題定義

仮説を立てる

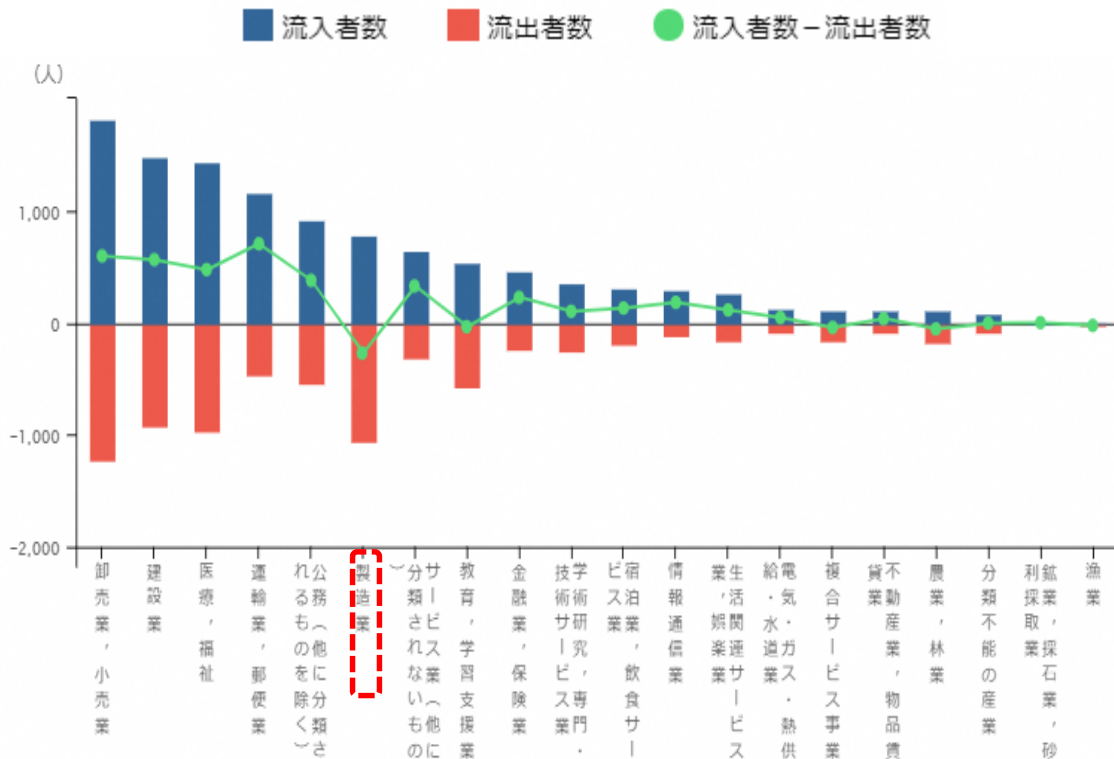
現状分析

課題特定

要因特定

解決策の立案

《5.現状分析》 リストアップしたRESASデータを分析して下さい。以下にデータを貼り付け、使用したマップと、データから分かることを記入して下さい。1スライドにつきデータを1つ貼付します。
(例：リストアップしたデータの数3つの場合、スライドを3つ作成します。)



<使用マップ> いわき市 (産業別)
まちづくりマップー通勤通学人口ー流入超過数ー通勤者で見るー属性別流動をグラフでみるー下へスクロール

<ポイント>
・域内へ通勤に来ている、または域外へ通勤に出かけている業種を把握し関係性を調べる。どのようにしたら域内へ来てもらえるのか・域外への通勤者を減らすにはどうするか検討する。
<データから分かること>

：青森市へは、「卸売業・小売業」「建設業」「医療・福祉」へ勤務するため通勤している人が多い
：「卸売業・小売業」「製造業」に勤務するため青森市から仕事へ出ている割合が多い。

現状分析

問題定義

仮説を立てる

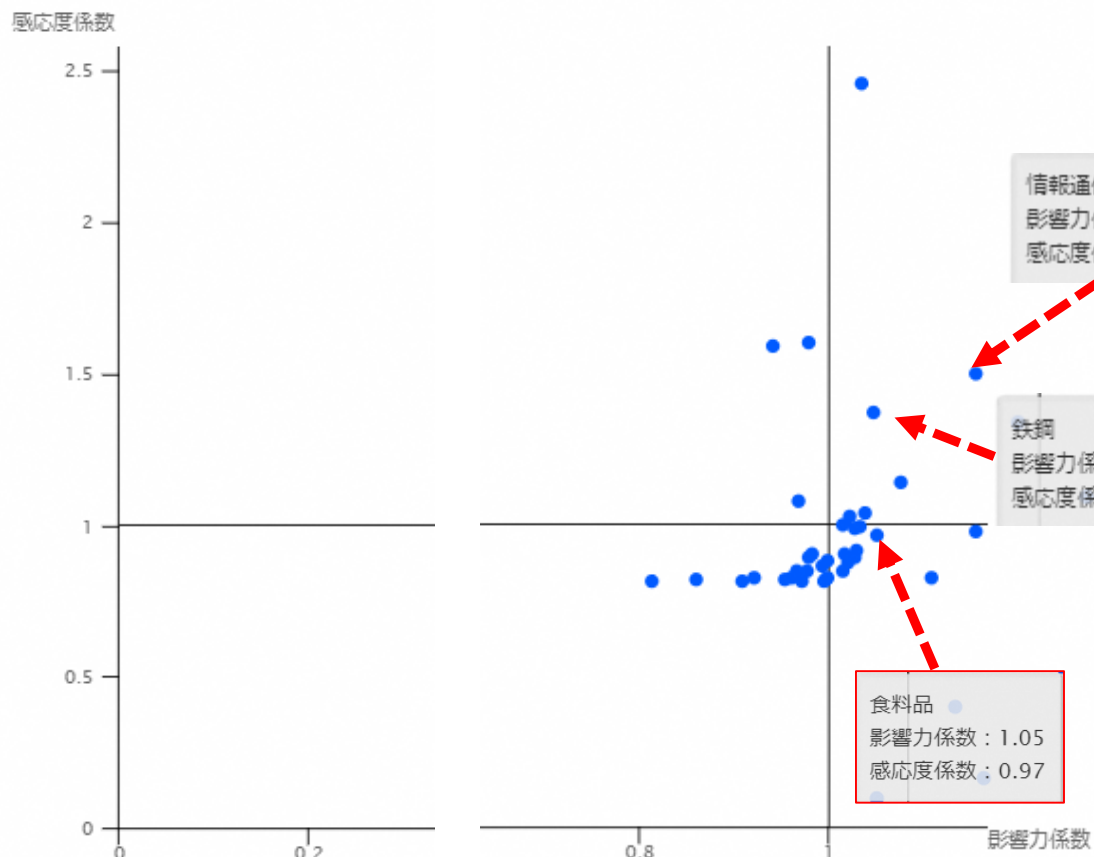
現状分析

課題特定

要因特定

解決策の立案

《5.現状分析》 リストアップしたRESASデータを分析して下さい。以下にデータを貼り付け、使用したマップと、データから分かることを記入して下さい。1スライドにつきデータを1つ貼付します。
(例：リストアップしたデータの数3つの場合、スライドを3つ作成します。)



＜使用マップ＞ 青森市
地域経済循環マップ-生産分析-影響力・感応度分析

＜ポイント＞

- ・消費や投資の増加によって他産業に大きな影響を与える産業は、何か、また逆に影響を受けやすい産業は、何かを影響力係数と感応度係数から把握する。
 - ・影響力係数は、当該産業の消費や投資の増加が、全企業（調達先）に与える影響の強さを表す。
 - ・感応度係数は、全産業（販売先）の消費や投資の増加が当該産業に及ぼす影響の強さを表す。
 - = 影響力係数と感応度係数がともに高い産業は、地域にとって核となる産業である。把握・特定により域内の地域産業強化策を検討する。
- ＜データから分かること＞

：「情報通信業」「鉄鋼業」は影響力係数と感応度係数がともに高く、地域にとって「核」となる産業である。

現状分析

問題定義

仮説を立てる

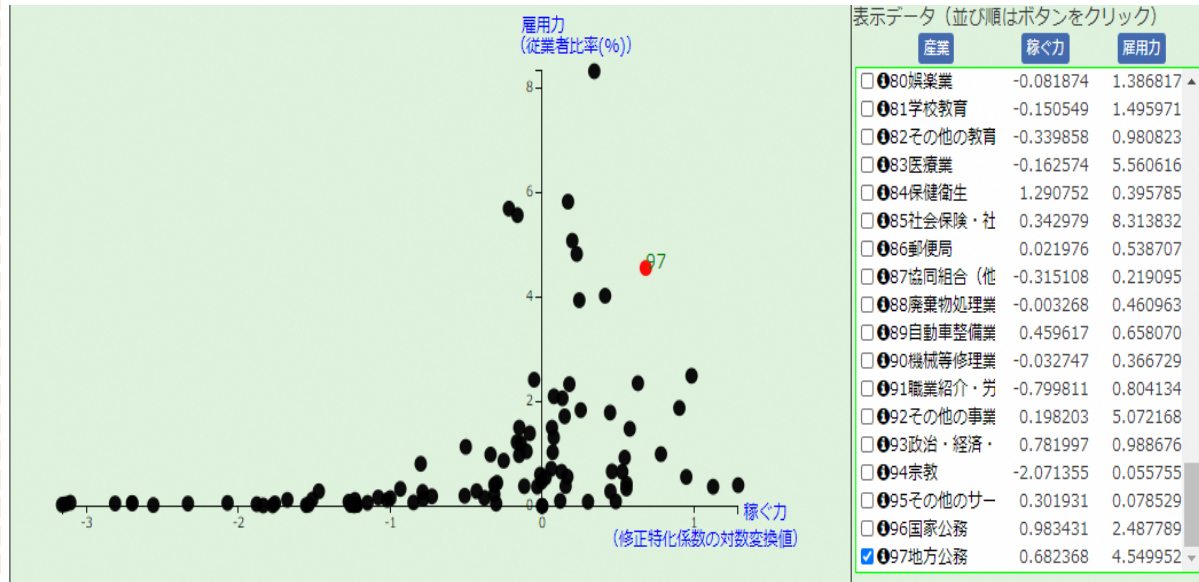
現状分析

課題特定

要因特定

解決策の立案

《5.現状分析》 リストアップしたRESASデータを分析して下さい。以下にデータを貼り付け、使用したマップと、データから分かることを記入して下さい。1スライドにつきデータを1つ貼付します。
(例：リストアップしたデータの数3つの場合、スライドを3つ作成します。)



<使用マップ> 青森市

統計ダッシュボード(RESAS外)

<https://dashboard.e-stat.go.jp/>

ーグラフで見る(地域を選択)ー地域の産業・雇用創造
チャートー青森県ー青森市

<ポイント>

・地域の雇用力・稼ぐ力の高い産業は、地域の主力産業と言える。
把握・特定により地域の産業強化策を検討する。

<データから分かること>

：「公務」は稼ぐ力と雇用力がともに高く、地域にとって現状主力の産業である。

現状分析のまとめ

問題定義

仮説を立てる

現状分析

課題特定

要因特定

解決策の立案

《5.現状分析》 分析結果について要点をまとめて下さい。

- ・「卸売業・小売業」「宿泊業・飲食サービス業」の企業数が多い
「宿泊業・飲食サービス業」を中分類で見ると「飲食業」の企業数が多い。
 - ・「卸売業・小売業」「医療・福祉」の従業者数が多い
「医療・福祉」を中分類で見ると「社会保険・社会福祉・介護事業」と「医療業」の従業者数が多い。
 - ・「卸売業・小売業」を中分類で見ると「その他の小売業」と「飲食料品小売業」の従業者数が多い。
 - ・「卸売業・小売業」「医療・福祉」の付加価値額が高い
「医療・福祉」を中分類で見ると「社会保険・社会福祉・介護事業」と「医療業」の付加価値額が高い。
- 全国、県と比べると「卸売業・小売業」の割合が高く、製造業の割合が低いことがわかる。
- ・青森市では他地域の「製造業」への通勤者が最も流出超過している。
 - ・青森市では「製造業」の企業数と従業者数が少ない。
 - ・移輸出入収支額で見ると「公務」「鉄鋼」「情報通信業」が高く強みのある産業である。
- 逆に「食料品」「はん用・生産用・業務用機械」は所得を流出させている産業といえる。

現状分析のまとめ

問題定義

仮説を立てる

現状分析

課題特定

要因特定

解決策の立案

《5.現状分析》 分析結果について要点をまとめて下さい。

- ・域外から所得を獲得している産業では「公務」「情報通信業」「保健衛生・社会事業」の割合が高い。「建設業」「その他サービス」は域外へ多くお金を流出させている。
- ・青森市の製造業では、「印刷・同関連業」「食料品製造業」「窯業・土石製品製造業」が付加価値額、従業員数の特化係数が高いものの、全国平均の1を下回っている。
- ・青森市の製造業では、「印刷・同関連業」「食料品製造業」「窯業・土石製品製造業」が付加価値額、従業員数の特化係数が高いものの、全国平均の1を下回っている。
- ・青森市へは、「卸売業・小売業」「建設業」「医療・福祉」へ勤務するため通勤している人が多い。「卸売業・小売業」「製造業」に勤務するため青森市から仕事へ出ている割合が多い。
- ・「情報通信業」「鉄鋼業」は影響力係数と感応度係数がともに高く、地域にとって「核」となる産業である。

課題特定、要因特定、解決策立案

問題定義

仮説を立てる

現状分析

課題特定

要因特定

解決策の立案

《6.課題特定》 現状分析結果から課題を特定して下さい。

課題

- ・今回は省略いたします。イメージ、流れとして頭に入れて置いてください。

《6.要因特定》 課題の要因（WHY）を特定して下さい。（複数記載可）

要因

- ・今回は省略いたします。イメージ、流れとして頭に入れて置いてください。

《7.解決策の立案》 課題解決に向けた解決策を記載して下さい。（複数記載可）

解決策

- ・所得の流出を減少させ、市内での雇用をさらに増加させるために各特化係数、影響度の比較的高い「食料品製造業」を誘致または起業させる。（弱みを改善する事による解決策）
⇒市の主要産業である卸売業・小売業への繋がりによるサプライチェーンを構成させる。